

10/11

抽選会は午前と午後の2回、特等・自転車を始め防災グッズが当たります。抽選番号付きプログラムを忘れずご持参ください。

## 市民運動会 体力より元気を競おう

秋空が広がり、市民運動会が近づいてきました。高齢化で選手がいない！という地区も多いのですが、さまざまな体育種目を楽しく体験して、心身の健康づくりと連帯を図る場ですので、気軽に参加しましょう。

別配布のプログラムもご覧ください。大声競争、三角巾競走、車椅子疑似体験競走など、災害や障害を身近に体験したり、玉入れ、中学生との綱引きなどのチーム種目もあります。防災デモもご注目ください。



白熱するチビッコリレー(昨年)

地元への熱き想い

## 議員は燃える(1) わがふるさと大洞

大洞在住岐阜県会議員・玉田 和浩さん  
芥見東地区が誕生して早34年。当時は大変若い世帯の多い地域でしたが、今や高齢化が進み、高齢者の住みよい心休まる街づくりが求められています。

高齢化対策の代表的なものは、「みどりっこバス」の導入です。これは担当役員方の大変なお骨折りがあって実現し、多くの皆様方から喜ばれております。

また、安心安全な地域を目指し、「ふるさと良くし隊」「防犯パトロール隊」「青色回転灯パトロール隊」などボランティア組織が立ちあげられ、日夜活動中です。

このように、近年全国各地からこの地に住いを移した人達と、昔から住んでいる大洞の人達とがお互い思いやりの精神で素晴らしい地域を作りあげてきました。

一方、大洞の郷から消えたホテルを呼び戻そうと青少年市民会議が30年にわたりお世話し、ようやく山田川にホテルが戻りました。また、荒れてきた地域の貴重な自然を今なら再生できると「大洞の里山つくり会」が設立され、活動を始めました。自然を絶やすのは簡単。でも戻すには大変な努力と年月が必要です。

素晴らしいふるさとを後世に遺すために、是非皆様もご協力下さい。私はこの地で生まれ、育った者として、自分に言い聞かせております。「この地を自分が守らずして誰が守る！自ら汗をかき守ろう！」と...

## 健康 子どもたちにもイエローカード！

東部ふれあい保健センター保健師・山田 弥香さん  
生活習慣病に着目し、小学5年生を対象に行った血液検査の結果では、要注意・要管理の該当者は実に3人に1人と、子どもにまで生活習慣病が迫っています。

日々の健康相談のなかで感じることは、普通だと思っている生活習慣に生活習慣病への落とし穴(たとえばスナック菓子の食べ過ぎ)があり、それに気づいていないということです。

この現状をふまえ、まちづくり協議会や学校・PTA・医師・東部ふれあい保健センターなどが協力して、生活習慣病予防のポイントがつかめる体験型講演会を行うことになりました。ぜひご参加ください！

### 「やるまいか!!今日から変える生活習慣」

- ・日時：11月1日(日)・午前10時～11時30分
- ・場所：芥見東小学校・体育館
- ・内容：医師・歯科医師の講演、体験コーナー

## Qちゃん ケニアの子どもたちに靴を！



9月24日、高橋尚子選手がスマイル・アフリカ・プロジェクトで集められた靴(1000足以上)のお礼に母校の東小を訪問。その後児童たちと一緒に走りました。

## みどりっこバス 市民運動会に、イベントに

「本当に助かるわ。ありがとう」とお礼が多いコミバス路線は、みどりっこバスだそうで、運転手さんも「芥見東・南は運転していてもやり甲斐がある」と内緒でコメントしてくれました。市橋在住の方より嬉しいお便りです。

おかげさまで、乗客総数は8万人に達しました(9月14日)。

(8月度の利用者数と運賃収入の実績)

1日平均利用者数	実績:191.7人	目標:170人
1ヶ月運賃収入	実績:46.4万円	目標:38万円



今日も  
ありがとう!



\*「こうしては？」のご意見や話題・知恵・要望などを、ご連絡先を付して東公民館ポストまでお寄せください

配布

大洞	4-81
東山	3-55
北山	38-363
モン北	6-87
桜台	23-333
桜市	41-313
柏台	31-333
柏市	26-219
桐丘	23-199
桐市	6-44
紅葉	21-269
紅市	16-137
桜2P	1-26
計	239
	/2459

高齢者の交通死亡事故が相次いでいます。多くが夜間、横断歩道のない道路を渡る時に起きています。いま一度①横断は止まる・見る・待つ・確かめる②夜間は反射材を。

**特別寄稿 わが永眠の地ー芥見東**

—(財)地域総合研究所会長理事・大澤 寛さん

当校下の私の思い出は、柳ヶ瀬の坊や時代(戦前、昭和14, 5年頃)に遡る。柳ヶ瀬洋品店主会は季節になるとチンチン電車(美濃町線)で、今では墓地公園になっている大洞に松茸狩りをするのが恒例で、松屋洋品店主の父が必ず姉と私を連れて参加した。

戦前の芥見の山は、松茸がよく採れた。採った松茸は蒸し焼きにし、牛肉ですき焼きにして、終りは松茸めしがコース。いつも困っていたのは父が酔っぱらって帰りの電車の中で寝てしまったこと。

その山に戦死した父の墓を建てた。今ではその隣りに私たち夫婦の墓も造らせてもらった。

やがて私も御当地に眠らせていただく。その大切な「芥見東」が自治会活動でバスまで走らせておられることを聞き、甚だ身勝手な思いだが、大いに安堵している。

今後とも自治会活動で、当団地が岐阜市の優良宅地として繁栄されんことを期待したい。 □■

[編集部注]大澤会長には、8月のまちづくり協議会で、「岐阜のこれからと市民の役割」について講演いただき、昔、稲作を通じて育まれた家族や村・まちの絆・結束を今こそ子々孫々のために取り戻そう、などと説かれました。

**災害を想う 伊勢湾台風から50年の節目に**

—芥見東女性防火クラブ会長・玉田 信子さん

9月初め、消防団の皆さんと女性防火クラブ4名で名古屋市港区防災センターへ体験見学に行きました。

50年前の伊勢湾台風の爪痕の映像を見て、当時の家の中の様子、外の様子を思い出し、大変な恐怖心が蘇りました。

地震体験室では、固定してあるテーブルの下に潜っていてもひどい揺れで、ガスの元栓を閉めたり、電気のスイッチを切ることなど頭に浮かばず、じっと我慢している状態でした。



伊勢湾台風の痕

煙避難体験室では、煙と暗闇の中でまったくの手探り状態でゾッとします。

自然災害の恐ろしさは、常日頃、テレビ・新聞などで見聞きますが、実際に我が身にふりかかると、どうしていいのかわかりませんね。

大きな災害が起きないことを願います。 □■

**敬老会 9/20-21**



東山・北山

桜台

**心を込めて**



紅葉が丘

**朝の散歩 車社会では見えないものが…**

—桜台市営支部長 中村 政雄さん

毎朝、散歩をして気づいたことがあります。法面を支える石垣に水抜き筒があるのですが、その筒が割れてとがっていても危なく感じました。

ふだん車を利用しておられる方も、時には健康のため歩いてみませんか。そんな時、まちの問題点が見えてくるかもしれません。



**火の用心 コモンヒルズ北山で不審火が**



9月1日(防災の日)午後、コモンヒルズ北山の(火の気のない)南側法面が焼け、消防車6台が駆けつけ、消火しました。

**いじめは犯罪 親が育てる思いやりの心**

—東山支部・S子さん

あとを絶たないいじめによる自殺の記事がまた目に飛び込んできました——この世に生を受けて、わずか13年で「生きているのに疲れた」と自ら命を絶った女子中学生、なんと痛ましい記事でしょう。

もし我が家でこのような悲劇が起きたら…胸が張り裂ける思いです。遺族の方はもちろん、いじめた側の生徒やその家族にとっても心の傷は一生消えません。

うちの子はいじめられていないだろうか心配する親はあっても、いじめているのではないかと気にかけている親は少ないのではないのでしょうか。

私は声を大にして言いたい。いじめは犯罪です。親はいつもいじめをしていないかと声をかけてほしい。そして勉強も大切だが、人を思いやる心を親の義務として、小さいころから教えてほしいと願うばかりです。 □■

☆導入してもう3年になる青色回転灯パトロール。初めはうるさがられたが、犯罪も減り、学校や住民から感謝されています